

トピック2 「女性車座対話 in 岡山」を開催しました。

令和4年11月20日（日）に森まさこ内閣総理大臣補佐官は、岡山市において、「女性車座対話 in 岡山」に参加しました。

冒頭、森まさこ補佐官から挨拶を行いました。また、伊原木隆太岡山県知事から本車座のためにメッセージをいただきました。

今回の車座対話では、岡山県内で女性活躍・男女共同参画に取り組む4名の女性から、企業における女性管理職を増やすための取組や中小企業ならではの働き方改革、DV相談や被害者の支援に係る課題等について意見が交わされました。



■ 詳細はこちら ↓

https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/meibo/hosakan/mori_masako.html

トピック3 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消等に向けた普及啓発用動画を公開しました。

「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）」とは、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方のゆがみや偏り」をいい、自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、「無意識の偏見」と呼ばれます。

令和3年度に実施した調査研究に基づいて作成した事例集の中で紹介している経験談を踏まえ、性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消等に向けた普及啓発用動画を制作・公開しました。

動画内では、アンコンシャス・バイアス、性別による無意識の思い込みを含んだシーンが流れますので、どのシーンがアンコンシャス・バイアスに該当するか一緒に考えながらご覧いただければと思います。

性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消等に向けた普及啓発用動画



■ 詳細はこちら ↓

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/seibetsu_r04.html

内閣府からのお知らせ

(1) 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」シンポジウムを開催します！ (徳島県)【間もなく申込締切】(再掲)

地域において女性活躍推進に積極的に取り組む男性リーダーのネットワークを拡げることを目的に、徳島県と共催でシンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、本会に参加いただいている男性リーダーから、女性活躍推進に関する想いと取組事例をご紹介します※1。

また、県知事や県内の男性リーダー・女性リーダーの方々とのパネルディスカッション※2では、女性活躍推進における組織トップのコミットメントの重要性について考えます。

本シンポジウムはどなたでもご参加いただけますが、定員に達し次第締め切りとなります。女性活躍推進の効果的な取組について、ヒントとなる要素が満載ですので、ご興味のある方はぜひお早めにお申し込みください。

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」地域シンポジウム 徳島開催

令和4年12月22日 13:30 - 15:00

◆会場:アスタとくしま 第2特別会議室 / ZOOMウェビナー (会場定員100名 / ZOOMウェビナー定員300名)

◆参加申込はこちらのWEBサイトから

◆申込締切 12/8

◆基調講演

◆パネルディスカッション

◆シンポジウム

◆モデレーター

◆司会

◆コーディネーター

◆基調講演

◆パネルディスカッション

◆シンポジウム

◆モデレーター

◆司会

◆コーディネーター

※1 基調講演

株式会社新日本科学 代表取締役会長兼社長 永田 良一 氏

※2 パネルディスカッション

西精工株式会社 代表取締役社長 西 泰宏 氏

健祥会グループ 常務理事 中村 晃子 氏

徳島県知事 飯泉 嘉門 氏

NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事 徳倉 康之 氏 (ファシリテーター)

◆シンポジウムの詳細はこちら↓

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/event/index_20221222.html

◆参加申込はこちら↓

<https://forms.gle/VU9Afsfp1vX8PXoB8>

※「男性リーダーの会」への参加を検討される方は、こちらをご覧ください。↓

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/join.html

(2) 今週の男女共同参画に関するデータ

男女共同参画局では、毎週、男女共同参画に関するデータを HP に掲載しています。
メルマガでも御紹介しますので是非ご覧ください。

https://www.gender.go.jp/research/weekly_data/index.html

【令和4年度 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究】 調査結果① 性別役割意識（全体）

性別役割意識（全体） （「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の合計）

■ 男女両方で上位10位に入っている項目
※ 赤字の項目は、今回調査で追加した項目
※ 「-」は前回測定項目になし

男性 上位10項目			女性 上位10項目		
項目	回答者数：5452	(%)	項目	回答者数：5384	(%)
1 男性は仕事をして家計を支えるべきだ		48.7	1 男性は仕事をして家計を支えるべきだ		44.9
2 女性には女性らしい感性があるものだ		45.7	2 女性には女性らしい感性があるものだ		43.1
3 女性は感情的になりやすい		35.3	3 女性は感情的になりやすい		37.0
4 デートや食事のお金は男性が負担すべきだ		34.0	4 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない		33.2
5 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない		33.8	5 女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い		27.2
6 女性はか弱い存在なので、守られなければならない		33.1	6 女性はか弱い存在なので、守られなければならない		23.4
7 男性は結婚して家庭をもって一人前だ		30.4	7 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ		21.6
8 男性は人前で泣くべきではない		28.9	8 デートや食事のお金は男性が負担すべきだ		21.5
9 女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い		28.6	9 組織のリーダーは男性の方が向いている		20.9
10 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ		28.4	9 大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい		20.9
11 家事・育児は女性がすべきだ		27.3	11 家事・育児は女性がすべきだ		20.7
14 家を継ぐのは男性であるべきだ		25.4	12 共働きで子どもの具合が悪くなった時、母親が看病するべきだ		20.3

【令和4年度 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究】 調査結果② 性別役割意識（シーン別）

性別役割意識（シーン別） （「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の合計）

■ 男女両方で上位10位に入っている項目
※ 赤字の項目は、今回調査で追加した項目

家庭・コミュニティ		女性 上位5項目	
項目	(%)	項目	(%)
男性は仕事をして家計を支えるべきだ	48.7	男性は仕事をして家計を支えるべきだ	44.9
デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	34.0	女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い	27.2
男性は結婚して家庭をもって一人前だ	30.4	共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ	21.6
女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い	28.6	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	21.5
共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ	28.4	家事・育児は女性がすべきだ	20.7

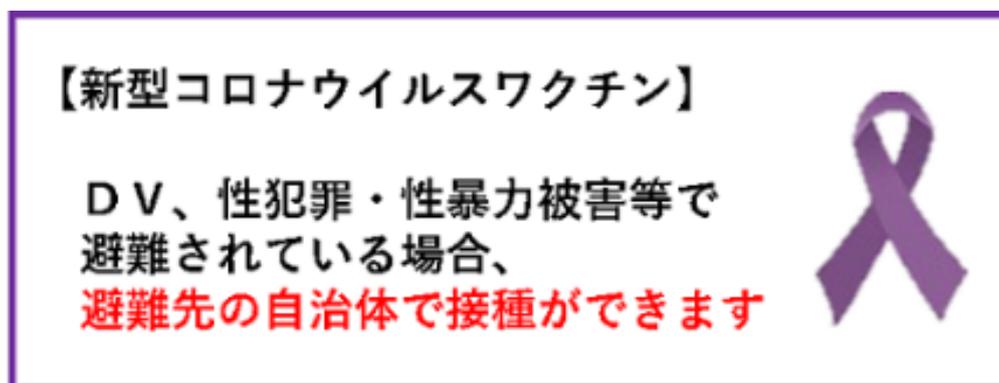
職場		女性 上位5項目	
項目	(%)	項目	(%)
育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない	33.8	育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない	33.2
組織のリーダーは男性の方が向いている	26.1	組織のリーダーは男性の方が向いている	20.9
受付、接客・応対（お茶だしなど）は女性の仕事だ	24.1	大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい	20.9
大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい	23.1	受付、接客・応対（お茶だしなど）は女性の仕事だ	18.3
仕事で成功していても、結婚をしていない男性は何か足りないと感じる	22.9	仕事で成功していても、結婚をしていない男性は何か足りないと感じる	16.4

(3) DV 被害者等のワクチン接種について (再掲)

DV、性犯罪・性暴力被害等で避難されている場合、

住民票所在地以外の居住地で新型コロナウイルスワクチンの接種ができます。

ワクチン接種に必要な接種券等の申請方法は、避難している居住地の市区町村に御確認ください。



(4) DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口一覧 (再掲)

DVや性暴力は、深刻な社会問題です。

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

【DV相談ナビ】

全国共通の短縮電話番号「#8008」(はれれば)

【DV相談プラス】

電話での相談(24時間対応) : 0120-279-889 (つなぐ・はやく)

メールでの相談 : <https://form.soudanplus.jp/mail>

SNSでの相談 : <https://form.soudanplus.jp/ja>

(SNSでの相談は英語や中国語など10言語の外国語にも対応)

【性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター】

全国共通の短縮電話番号「#8891」(はやくワンストップ)

【性暴力に関するチャット相談「Cure time (キュアタイム)】】

ホームページ (<https://curetime.jp/>) から相談できます。

相談受付 毎週 月・水・土 17:00~21:00

英語や中国語など10言語の外国語にも対応

文部科学省からのお知らせ

(1) 「地域における男女共同参画推進のための事業企画研修」実施報告

国立女性教育会館（NWEC）では、8月25日（木）から9月16日（金）に「地域における男女共同参画推進のための事業企画研修」をオンラインで開催しました。

この研修では、理論学習や情報収集方法の習得等を通して、男女共同参画の視点に立つ研修・学習事業の効果的な企画・実施手法を身につけることを目的としています。

参加者からは「1人職場で心細かったが、同じ志を持つ方々から意見やアイデアをもらえて本当に勉強になった」「作成したプランを上司に諮り、早速実施準備に入った。研修で知り合った皆さんからの刺激で自分が成長したことを実感している」等の声が寄せられました。



■ 詳細はこちら ↓

https://www.nwec.jp/event/training/g_gakusyu2022.html



(2) 「NWEC グローバルセミナー」実施報告

国立女性教育会館（NWEC）では、10月14日（金）から31日（月）に、「デジタル技術はジェンダー平等を推進するか？」をテーマとして、「NWEC グローバルセミナー」を開催しました。今年度も基調講演と国内外の事例紹介をオンデマンド動画で提供し、パネルディスカッションをウェビナー配信としました。

パネルディスカッションは、「ジェンダー平等なデジタル技術の活用に向けて」と題して開催しデジタル技術は社会のバイアスを反映していること、ICT分野での女性の活躍の推進や市民が様々な分野に参画するための取組などについて活発な議論が交わされ、デジタル技術でジェンダー平等を推進していくために、一人ひとりの行動を促すきっかけとなるセミナーとなりました。



パネルディスカッション



基調講演

■ 詳細はこちら ↓

日本語

<https://www.nwec.jp/global/seminar/j67gf50000007jj.html>

英語

<https://www.nwec.jp/en/global/seminar/n5pnhq00000000co.html>



厚生労働省からのお知らせ

自信をもって転職しませんか？

転職したいけど、うまくいか不安・・・そんな方のために求職者支援制度があります！ 無料の職業訓練と手厚い就職サポートでスキルも自信も身につけて就職しませんか？ 今なら現在の仕事を続けながらも訓練を受けやすくなるよう特例措置を実施中！ まずはお気軽にハローワークにご相談ください！

■ 制度の詳細はこちら ↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyushokusha_shien/index.html



=====

◆ 男女共同参画局 Facebook について

男女共同参画局フェイスブックでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

◆ 男女共同参画局 Twitter について

男女共同参画局ツイッターでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://twitter.com/danjokyoku>

◆ 男女共同参画局公式 YouTube について

男女共同参画局ユーチューブでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

https://www.youtube.com/channel/UCeJ_mPdtAojnTFXbuDnbjQ

◆ 内閣府男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆ 男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日 17 時に配信しています。

次号は、令和 4 年 12 月 16 日（金）に配信する予定です。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>